

「選んだ道を正解にする」

私の担任の先生

私は高校二年生で、進路についてずっと悩んでいました。興味があることがたくさんあり、何を一番やりたいのかもわからず、大学で学んでいるイメージが持てませんでした。どの大学、学部を選ぶのが一番良いのか。"正解"を見つけないことしか考えていませんでした。そんなときに担任の先生が、「選んだ道を正解にする」という言葉をかけてくださいました。この言葉は、その時の私に一番必要な言葉だったと思います。この言葉で私の考えは大きく変わりました。どの道を選んでも、その道で精一杯頑張り、自分にとっての"正解"にしていこう!と思うようになりました。この言葉はこれからも、選択や決断を迫られたときに、私を導いてくれるでしょう。

受賞にあたって

普段から本を読んで名言や心に残った言葉を集めるのが好きなので、応募するときにはどの言葉にしようかと迷いましたが、そのときの自分の状況に一番しっくりくるこの言葉を選びました。元々の第一希望の進路があったのですが、本当にそこでもいいのだろうか、自分に合うのだろうかと不安になり気持ちがぐるぐるして迷っていたときで、この言葉のおかげでそこに決めることができましたからです。他にも何かあるたびにこの言葉を思い出して一歩踏み出せるようになりました。